

# 特殊形状アルミナフィラー「CeramNex™(セラネクス)」

「CeramNex™(セラネクス)」は、DIC独自の無機酸化物合成技術を用いて特徴的な形に形成、制御したアルミナフィラーです。板状や多面体、カードハウス状といったユニークな形状の製品を展開しています。

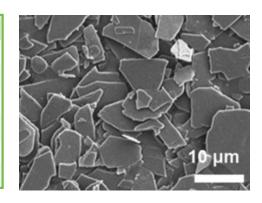
これらのアルミナフィラーは高い結晶性を有しており、用途に合った形状を選択しマトリックスに添加することで、 熱伝導率や剛性、耐摩耗性などの向上が期待できます。

# 板状アルミナ

特徴

厚さと粒径がそろったミクロンサイズの板状粒子 独自合成技術により量産に成功

物性(代表値)	単位	AP02	AP10
粒径 (d50)	μm	2	8
厚み	μm	0.1	0.5
アスペクト比	-	20	15
比表面積	m³/g	8	1.7
嵩密度	g/mL	0.2	0.3
開発状況	-	開発中	発売中

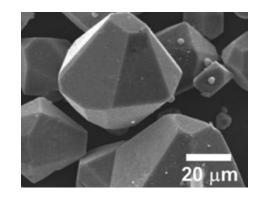


# 多面体アルミナ

特徴

従来にはない25µm以上の大粒径、14面体構造 粒子同士の面接触が可能、効率的に熱伝導パスを形成

物性(代表値)	単位	AH40-S
粒径 (d50)	μm	30
比表面積	m³/g	<0.1
嵩密度	g/mL	1.7
開発状況	-	開発中



## 用涂例

CeramNex™は、アルミナの特性とそのユニークな形状から、様々な用途への展開が期待されています。

樹脂コンパウンド、シート、グリース(熱伝導性)

フィルムやチューブの薄肉化(補強性、バリア性)

コーティングや潤滑剤(耐摩耗性、耐熱性)



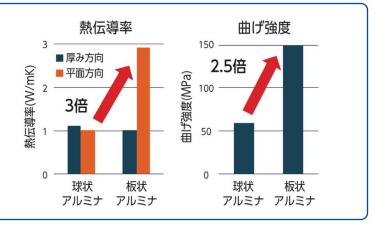


# 事例およびデータ

## 熱伝導性コンパウンド (①高熱伝導性 / ②補強性)

#### 板状アルミナ添加効果

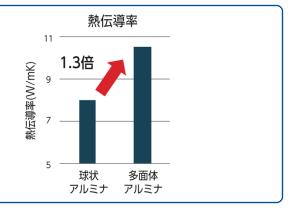
- ▶ 平面方向の熱伝導率向上
- 機械強度向上
- ▶ 球状フィラー併用で厚み方向の熱伝導率向上



## 熱伝導性シート(①高熱伝導性)

#### 多面体アルミナ添加効果

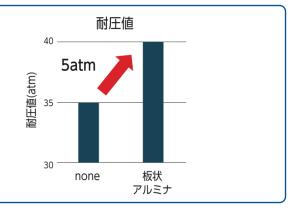
- ▶ フィラー面接触による太い熱伝導パス形成
- > 高熱伝導率



## チューブ(②補強性)

#### 板状アルミナ添加効果

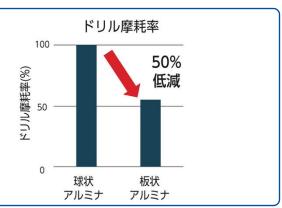
- 機械強度向上
- ▶ 耐圧性向上
- ▶ 薄肉化
- ▶ バリア性向上



#### 電子回路基板(③摩耗性)

## 板状アルミナ添加効果

- > 摩耗性低減
- ドリル加工性向上
- 耐摩耗性向上
- > 摩擦性



メーカー: DIC株式会社

